



# 日露メディカルセンター“SAIKO”

680000 Russian Federation, Khabarovsk city, Komsomolskaya str. 104

Tel: +7(4212) 917-700 / 918-800

ハバロフスク市に日露メディカルセンター“SAIKO”が設立されました。日本法人のイスクラ産業(株)も設立者の一つとなっています。

本センターは、ロシアその他の国の人々に、現代的な医療診断サービスを提供するために創設され、日本のオリンパス、東芝、富士通社製の最新診断機器と日本の一流メーカーである岡村とイトーキの家具を備えています。

センターの業務においては、集約された日本の診断技術を使用することで、診断設備の使用効率を高め、診断結果をより確かなものとし、患者の快適性を保証していきます。

SAIKOセンターでの主な業務は、

- レントゲン検診、
- マンモグラフィー検診、
- 超音波検診、
- 内視鏡検診、
- 実験的検診、などとなっています。

患者の診断には、次の部門の医師があたります。

- 産婦人科
- 内科
- 呼吸器科
- アレルギー科
- 消化器科
- 心臓科
- 神経科
- 泌尿器科
- 耳鼻咽喉科
- 大腸肛門外科
- 腫瘍科



センター及び極東・シベリア医療施設に勤務する医師達の資質向上のため、2015年から内外の指導的専門家を招いてのセミナーや専門講習を実施していきます。

2015年及び2016年ハバロフスク市とイルクーツク市にて、東京国立がんセンターの水口教授を招き、ロシアの医師のために困難な臨床症状に関するセミナー及び講習会を開催しました。

また、在ハバロフスクの日本センターを拠点に東海大学の小泉准教授による血管内治療に関するセミナーを実施しました。

患者の問診にあたっては、外国の医師・研究者の力を借りるために、ITテクノロジーを駆使していきます。そのために専用ソフトを購入しました。

診断と治療が困難な状況においては、患者を日本のクリニックやロシアの先進的な医療センターに紹介します。

センターに課せられた使命を全うするため、SAIKO首脳部では、日本の先進的医療センターや医科大学からパートナーを求めております。2016年に学校法人「聖路加国際大学」と協力協定書を締結しました。

SAIKOの業務は、在ハバロフスク日本国総領事と日本センターの支援を受けて行われています。

ハバロフスクに日露メディカルセンターを設置するという事は、2016年5月に日本の安倍首相がソチ市にてロシアのプーチン大統領に述べた、ロシアと日本の医療分野における協力に関する提案及びハバロフスク州と日本の関係発展に関するシュポルト州知事の勧告に合致するものです。

SAIKO事業は、日露間の医療分野での協力の適例となるものでありましょう。